

1 平成29年度住民基本台帳閲覧状況

問 市民課 ☎ 32 - 3035

住民基本台帳法第11条第1項に基づく請求

No.	申請者	利用目的	閲覧日	閲覧範囲
1	自衛隊秋田地方協力本部由利本荘地域事務所	自衛官募集事務上必要なため	12月24日	市内全地域の平成12年4月2日～平成13年4月1日生の男女

住民基本台帳法第11条の2第1項に基づく申請

No.	申請者	利用目的	閲覧日	閲覧範囲
1	㈱あきぎんりサーチ&コンサルティング	秋田県企画振興部が実施する「平成29年度県民意識調査」対象者抽出のため	5月2日	市内全域に居住する満18歳以上の男女
2	認定こども園仁賀保	認定こども園仁賀保で行う子育て支援情報（子育て相談活動や親子の集いの場の提供）の周知のため	5月9日	仁賀保地域の平成25年4月2日～平成29年4月30日生まれの乳幼児
3	社会福祉法人金浦福祉会	金浦地域に居住する就学前の未就園児の家庭に支援センター「にこにこ」を利用してもらうための情報誌を配布するため	6月28日	金浦地域に居住する0歳～6歳の乳幼児
4	琴浦自治会	「平成30年厄祓い祈願者」の名簿作成のため	8月29日	昭和61年生まれ、昭和33年生まれ、昭和17年生まれ、昭和52年生まれ、昭和24年生まれ、昭和14年生まれの男女
5	由利本荘保健所	農林水産省が実施する「平成29年国民健康・栄養調査」対象者抽出のため	9月13日	平沢字清水尻に居住する男女
6	一般社団法人中央調査社	「平成29年度食育に関する意識調査」対象者抽出のため	11月7日	象潟町字狐森に居住する満20歳以上の男女
7	中野自治会	自治会自主防災会消防本部結成のため	11月28日	中野地区に居住する30歳～65歳の男
8	認定こども園仁賀保	認定こども園仁賀保で行う子育て支援情報（子育て相談活動や親子の集いの場の提供）の周知のため	11月28日	仁賀保地域の平成29年5月～平成29年10月中までに生まれた乳幼児
9	㈱ビデオリサーチ	日本たばこ産業株式会社実施する2018年「全国たばこ喫煙者率調査」の対象者抽出のため	1月26日	象潟町関の昭和3年5月1日～平成10年4月30日生まれの男女
10	幸林 礼子	還暦祝いの案内発送のため	2月23日	金浦地域の昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生まれの男女
11	一般社団法人中央調査社	日本放送協会が実施する2018年6月全国放送サービス接触動向調査（テレビ・ラジオなどがどのように見聞きされているかをたずねる調査）実施のため	3月7日	平沢地区の7歳以上の日本人の男女

2 にかほ市臨時職員募集

問 総務課 人事秘書班 ☎ 43 - 3200

対象	にかほ市に居住する方（障がい者手帳などをお持ちの方も申し込みできます）	応募方法	総務課人事秘書班、金浦市民サービスセンター、市民課市民サービス班に備え付けの指定用紙により応募
雇用期間	11月19日～平成31年3月31日（更新も可）	応募期限	11月8日（木）午後5時まで
勤務時間	8:30～17:15	採用方法	◆1次…書類選考（選考後、面接日を連絡） ◆2次…面接（担当課で実施）

職種	勤務地（担当課）	人数	賃金	勤務形態	保険	必要資格など
医療事務	小出診療所・院内診療所（☎36-2124（小出））	2人	5,950円（日額）	週3日程度	なし	医療事務技能審査合格資格、メディカル（医科）認定者証を有し、医療機関での勤務経験のある方で普通自動車運転免許証を有する方

3 にかほ市奨学生「入学一時金」の募集

問 教育総務課 ☎ 38 - 2259

平成31年度入学予定のにかほ市奨学生を募集します。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高等学校またはこれと同程度以上の学校に進学予定の方 ▶ 品行方正で学業成績の優れた方 ▶ 市内に1年以上在住する住民の子弟 ▶ 学資金の支払いが困難な方 	貸与額	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高等学校・高等専門学校 10万円以内 ▶ 短期大学・専門学校・大学 30万円以内
		償還方法	卒業の6カ月後から 正規の就学期間の3倍 の月数内で返還（無利息）
		申請期限	12月28日（金）

※申請書類は、教育委員会教育総務課、金浦市民サービスセンター、市民課・税務課各市民サービスセンターに備えてあります。

※今回の募集は、平成31年度に高等学校以上の学校へ進学を予定されている方の入学一時金のみとなります。
月額貸与については、次回応募（平成31年2月～3月予定）の際にお申し込みください。



市長コラム～創造を想像する～

みんなの図書館を

欲求5段階説で有名な心理学者マズローは、人は生理的欲求の次に精神的欲求、つまりこころの豊かさを求めるようになると定義しました。人間にはもっと知りたいという貪欲さがあります。その欲求が人間に多くの創造をさせてきたと思います。

「知らないことを想像はできない。想像できないものを創造はできない」と、私は口癖のように常日頃言い続けています。創り出すための創造がまずは先だと思っているのです。

■公約の意図

私の公約に「図書館を中心とした複合文化施設の建設」があります。その意図として、合併時の約束が念頭にあることに相違はありません。ただ、それは理由の一つに過ぎません。加えて、にかほ市には、視覚的な「合併の象徴」がない、つまり一体感を醸成するための「強力な物的シンボル」がないこともずっと気になっていました。しかし、それも理由の一つに過ぎません。

私ごとですが、子どもの頃の私は本が好きではありませんでした。おとなしく座って本を読むなんて技は持ち合わせていませんでした。そんな私に本って素晴らしいと思わせてくれたのは、高校生の時に何となく読んだ夏目漱石の「こころ」でした。さすが文豪です。夏目漱石が私に本の奥深さを教えてくれたと勝手に格好よく思ったくらいです。それ以来、私のカバンの中には必ず本がありますし、訪れた先の図書館や本屋さんに必ず立ち寄りようになりました。並べられている本を見るだけで幸せな気持ちになるのです。

■人が交わる空間

図書館というものの機能や役割は以前とは違って

きていると思っています。今回は概念的な話はしませんが、一つだけ「図書館は民主主義の砦」だということは述べておきます。

当市には、金浦に図書館こびあが、仁賀保と象潟には分館がそれぞれあります。確かに、本を貸し出すという役割はそれで果されているかもしれませんが、それで市民のニーズが満たされているとは到底思えません。一番残念なのは、いずれの施設も狭小で子供からお年寄りまで多くの人があいつでも訪れて楽しめる場所になっていないことです。

行政施設の中で、だれでも自らの意思で積極的に足を運ぶのは、圧倒的に図書館だと私は思っています。世代を超えた不特定多数の人々が気軽に利用できる多機能な図書館は、子どもたちだけでなく、若者からお年寄り、さらには障がいのある人までのあらゆる人たちが集う場所となり、そこに一つのコミュニティを創り出してくれるはずで。そんな図書館を想像しただけで私はうれしくなります。みなさんどう思いますか…。

最後に、10月13日に放映されたNHKスペシャル「AIに聞いてみた…」で報じられた内容を紹介します。

NHKが、お年寄り約41万人への健康寿命調査をAIに分析させたところ、健康寿命の高い人ほど圧倒的に「本や雑誌を読む習慣がある」ということが判明しました。学術調査ではありませんが、私はすごく納得しました。読書と健康推進事業に密接な関係があることに驚かされました。



にかほ市長 市川雄次

部長コラム
日本遺産
教育次長 齋藤隆

にかほ市は今年の5月に、日本遺産「北前船寄港地」の一つに認定されました。日本遺産は、各地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁が認定するものです。

日本遺産に認定されると、その地域の認知度が高まると共に、日本遺産を通じた様々な取り組みを行うことにより、自分が住んでいる地域の歴史を再確認することができ、地域の活性化・ブランド化等にも繋がります。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる様々な文化財を、地域が主体となって総合的に整備・活用することで、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していく可能性を秘めています。

当市には、北前船に関連した独自の遺産があり、それらのストーリーを知ると非常に興味深く、歴史の面白さを感じます。市では、象潟郷土資料館に北前船コーナーを設け、また北前船関連史跡の現地学習会を開催し、好評を得ています。

私たちの生活で、身近にある日本遺産を知り遺していく事も大事ですが、語り継いでいく事も大切だと感じています。

